

2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社パパネッツ 上場取引所 東
コード番号 9388 URL https://papanets.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊藤 裕昭
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)宮崎 恵子 (TEL)048(960)5088
定時株主総会開催予定日 2024年5月24日 配当支払開始予定日 2024年5月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年5月31日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	4,491	12.1	337	14.9	341	16.2	235	16.2
2023年2月期	4,007	10.4	293	21.4	294	21.1	202	28.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	1,372.08	—	23.5	16.2	7.5
2023年2月期	1,173.16	—	23.7	14.4	7.3

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 — 百万円 2023年2月期 — 百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	2,129	1,048	49.2	6,571.78
2023年2月期	2,091	950	45.4	5,508.43

(参考) 自己資本 2024年2月期 1,048 百万円 2023年2月期 950 百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	308	△122	△288	884
2023年2月期	350	△128	△160	984

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	0.00	70.00	70.00	12	6.0	1.4
2024年2月期	100.00	100.00	200.00	33	14.6	3.3
2025年2月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年2月期の中間期末、期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	5,004	11.4	355	5.4	330	△3.2	215	△8.5	1,348.84

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期	172,500株	2023年2月期	172,500株
② 期末自己株式数	2024年2月期	13,000株	2023年2月期	—株
③ 期中平均株式数	2024年2月期	171,434株	2023年2月期	172,500株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用環境、所得環境が改善する中で緩やかな景気の回復がみられました。また新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、社会活動の正常化、インバウンド需要の回復がみられるようになり、株価も史上最高値を更新するなど景気は堅調に推移しました。しかしながらロシア、ウクライナ情勢など依然混沌とした状況が続いており、資源・エネルギー価格の高止まりの状態が継続しております。

このような環境の中、管理会社サポートサービスにおいては、建物定期巡回サービスの巡回受託棟数が堅調に推移しました。また、企業出張などの再開により、マンスリーマンションサポートサービスにおいても、既存顧客及び新規顧客において設営、退去後清掃ともに受託件数が増加しました。インテリア・トータルサポートサービスにおいては、当社取引先であるハウスメーカー及び家具メーカーの販売復調傾向の進捗が芳しくない状況が続いており、依然としてコロナ禍前の水準には戻らない状況が続いております。

これらの結果、当事業年度の売上高は4,491,921千円（前年同期比12.1%増）となり、営業利益は337,551千円（前年同期比14.9%増）、経常利益は341,749千円（前年同期比16.2%増）、当期純利益は235,220千円（前年同期比16.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は1,544,549千円で、前事業年度末に比べ51,689千円減少しております。商品の増加21,487千円、売掛金の増加17,522千円及び現金及び預金の減少99,823千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は585,082千円で、前事業年度末に比べ89,651千円増加しております。投資有価証券の増加52,000千円及びソフトウェア仮勘定の増加29,080千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は669,189千円で、前事業年度末に比べ64,192千円増加しております。未払費用の増加37,358千円及び未払法人税等の増加20,794千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は412,219千円で、前事業年度末に比べ124,226千円減少しております。役員退職慰労引当金の増加27,337千円及び長期借入金の減少151,512千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は1,048,223千円で、前事業年度末に比べ97,995千円増加しております。当期純利益の計上による利益剰余金の増加235,220千円、自己株式の増加107,900千円及び配当金の支払による利益剰余金の減少29,325千円が変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は884,810千円（前事業年度末比99,823千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は308,408千円（前年同期は350,547千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益341,899千円、減価償却費47,405千円、未払費用の増加額34,339千円及び法人税等の支払額98,194千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は122,739千円（前年同期は128,005千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出55,714千円及び投資有価証券の取得による支出52,000千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は288,737千円（前年同期は160,137千円の支出）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出151,512千円及び自己株式の取得による支出107,900千円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の行動制限もなくなり、コロナ禍以前の経済活動に近づいていくものと考えております。また、為替状況などの情勢もあり、インバウンド需要も更なる増加となっていくものと思われま

す。当社では、これまで培ってきたノウハウをさらに強固にする為、事業における人と人とのつながり、共育にこれまで以上に注力をしていきます。管理会社サポートサービスでは、人財の共育(※)、採用を進めていき、当社の強みである実作業とDX活用の併用をすることによって、更なる新規顧客獲得を見込んでおります。また、マンスリーマンションサポートサービスにおいて、インバウンド増加によるマンスリーマンションの需要増が今後

も予想され、新規設営、退去後清掃ともに受託件数の増加が見込まれます。インテリア・トータルサポートサービスにおいては、ハウスメーカー向けの新サービスの展開を進めており、通常の家具の配送にさらなる事業の成長・拡大を目指していく方針であります。

このことを踏まえ、2025年2月期は売上高5,004,052千円(前事業年度比11.4%増)、営業利益355,875千円(前事業年度比5.4%増)、経常利益330,984千円(前事業年度比3.2%減)、当期純利益215,139千円(前事業年度比8.5%減)をそれぞれ見込んでおります。

※当社では人材こそが最大の経営資源であるという考えから人材を人財と表しており、教育を「教えて育つのではなく、共に育つ」との考えから共育と表しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当事業年度 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	984,633	884,810
売掛金	556,405	573,928
商品	33,886	55,373
貯蔵品	6,686	5,958
前渡金	—	—
前払費用	13,254	21,383
その他	1,371	3,095
流動資産合計	1,596,239	1,544,549
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	118,925	113,944
機械装置（純額）	—	6,426
車両運搬具（純額）	4,869	3,622
工具、器具及び備品（純額）	2,727	1,915
土地	234,220	234,220
建設仮勘定	9,000	—
有形固定資産合計	369,743	360,128
無形固定資産		
特許権	23,651	13,515
電話加入権	451	451
ソフトウェア	41,321	51,267
ソフトウェア仮勘定	7,820	36,900
無形固定資産合計	73,243	102,133
投資その他の資産		
投資有価証券	—	52,000
長期前払費用	184	678
繰延税金資産	31,583	43,893
敷金及び保証金	20,430	26,002
その他	246	246
投資その他の資産合計	52,444	122,820
固定資産合計	495,431	585,082
資産合計	2,091,670	2,129,632

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当事業年度 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,501	66,364
1年内返済予定の長期借入金	151,512	151,512
未払費用	266,126	303,484
未払法人税等	49,693	70,487
未払消費税等	21,021	30,014
前受金	1,972	4,856
預り金	14,960	15,504
賞与引当金	8,570	9,615
役員賞与引当金	14,640	16,080
その他	—	1,270
流動負債合計	604,997	669,189
固定負債		
長期借入金	483,426	331,914
役員退職慰労引当金	48,772	76,109
その他	4,247	4,196
固定負債合計	536,445	412,219
負債合計	1,141,442	1,081,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	114,450	114,450
資本剰余金合計	114,450	114,450
利益剰余金		
利益準備金	3,766	6,698
その他利益剰余金		
別途積立金	2,000	2,000
繰越利益剰余金	779,986	982,950
利益剰余金合計	785,753	991,648
自己株式	—	△107,900
株主資本合計	950,203	1,048,199
新株予約権	23	23
純資産合計	950,227	1,048,223
負債純資産合計	2,091,670	2,129,632

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	4,007,972	4,491,921
売上原価	2,765,874	3,071,988
売上総利益	1,242,098	1,419,932
販売費及び一般管理費	948,205	1,082,381
営業利益	293,892	337,551
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	502	2
受取手数料	2,316	2,376
預り保証金精算益	1,753	—
助成金収入	—	1,033
為替差益	—	3,244
その他	1,164	2,624
営業外収益合計	5,737	9,283
営業外費用		
支払利息	4,767	4,130
為替差損	762	—
その他	—	954
営業外費用合計	5,530	5,085
経常利益	294,100	341,749
特別利益		
固定資産売却益	88	149
特別利益合計	88	149
特別損失		
災害による損失	360	—
特別損失合計	360	—
税引前当期純利益	293,828	341,899
法人税、住民税及び事業税	97,105	118,988
法人税等調整額	△5,646	△12,309
法人税等合計	91,458	106,678
当期純利益	202,369	235,220

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計			
		その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別途 積立金	繰越利益 剰余金					利益 剰余金 合計
当期首残高	50,000	114,450	114,450	2,903	2,000	587,104	592,008	—	756,459	23	756,483
当期変動額											
剰余金の配当				862		△9,487	△8,625		△8,625		△8,625
当期純利益						202,369	202,369		202,369		202,369
自己株式の取得								—			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										—	—
当期変動額合計	—	—	—	862	—	192,882	193,744	—	193,744	—	193,744
当期末残高	50,000	114,450	114,450	3,766	2,000	779,986	785,753	—	950,203	23	950,227

当事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計			
		その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別途 積立金	繰越利益 剰余金					利益 剰余金 合計
当期首残高	50,000	114,450	114,450	3,766	2,000	779,986	785,753	—	950,203	23	950,227
当期変動額											
剰余金の配当				2,932		△32,257	△29,325		△29,325		△29,325
当期純利益						235,220	235,220		235,220		235,220
自己株式の取得								△107,900	△107,900		△107,900
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										—	—
当期変動額合計	—	—	—	2,932	—	202,963	205,895	△107,900	97,995	—	97,995
当期末残高	50,000	114,450	114,450	6,698	2,000	982,950	991,648	△107,900	1,048,199	23	1,048,223

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	293,828	341,899
減価償却費	40,654	47,405
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,639	1,045
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,440	1,440
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,434	27,337
受取利息及び受取配当金	△503	△3
支払利息	4,767	4,130
為替差損益 (△は益)	762	△3,244
固定資産売却損益 (△は益)	△88	△149
売上債権の増減額 (△は増加)	58,668	△17,522
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,300	△20,758
仕入債務の増減額 (△は減少)	49,806	△10,137
未払費用の増減額 (△は減少)	15,147	34,339
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,864	8,993
その他	3,017	△4,067
小計	469,829	410,705
利息及び配当金の受取額	503	3
利息の支払額	△4,728	△4,106
法人税等の支払額	△115,056	△98,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,547	308,408
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△108,715	△8,645
有形固定資産の売却による収入	88	150
無形固定資産の取得による支出	△24,349	△55,714
投資有価証券の取得による支出	—	△52,000
敷金及び保証金の差入による支出	△30	△8,269
敷金及び保証金の返還による収入	—	1,750
その他	4,999	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,005	△122,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△151,512	△151,512
自己株式の取得による支出	—	△107,900
配当金の支払額	△8,625	△29,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△160,137	△288,737
現金及び現金同等物に係る換算差額	△762	3,244
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	61,642	△99,823
現金及び現金同等物の期首残高	922,991	984,633
現金及び現金同等物の期末残高	984,633	884,810

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、御用聴き事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり純資産額	5,508円43銭	1株当たり純資産額	6,571円78銭
1株当たり当期純利益	1,173円16銭	1株当たり当期純利益	1,372円08銭

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(注2) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益(千円)	202,369	235,220
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	202,369	235,220
普通株式の期中平均株式数(株)	172,500	171,434
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類(新株予約権の数普通株式23,950株)。	新株予約権1種類(新株予約権の数普通株式23,950株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。